

令和6年度行政評価 施策評価シート (令和5年度実績)  
施策名 りんくうタウンを生かした国際化

施策コード 5010202

1. 施策の担当	
主管課	成長戦略室 おもてなし課
関係課	まちの活性課

2. 総合計画における位置づけ			
総合計画	政策	第1章 地域の強みを生かし、賑わいを創り出すまちづくり(活力・賑わい)	節 第2節 国際化
	施策	りんくうタウンを生かした国際化	

**基本方針**  
・関西国際空港の玄関都市としての好立地を生かした国際交流の拠点づくりを推進します。  
・アイススケートリンクを核とした、豊かな緑と賑わいあふれる公園的空間のまちづくりを推進し、官民連携による賑わいづくりの創出と活性化に努めます。

**現況と課題**  
・関西国際空港の玄関都市としての好立地を生かした国際的な拠点づくりが必要です。  
・りんくうタウンでは、りんくう野外文化音楽堂など多数の来訪者が憩う「公園的空間」の創出を図るとともに、訪日外国人旅行者が増加していくことを契機とした、さらなる活性化が必要です。

**施策目標**  
**対象(誰を、何を、どこを)**  
訪日外国人観光客、国内観光客、地域事業者、施設利用者

**意図(どのような状態にしたいのか)**  
関西国際空港の玄関都市としての好立地と国際規格のアイススケートリンクを生かし、りんくうタウンを国際的な交流の拠点とすることで都市の発展と地域の振興を図ります。

3. 市民ニーズ							
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
満足度(偏差値)	52.8						
重要度(偏差値)	54.6						

4. 施策にかかるコスト								
	単位	R4決算	R5決算					
コストの内訳	人件費	千円	14,339	13,875				
	事業費		636,809	397,067				
	フルコスト		651,148	410,942				
財源内訳	国庫支出金	千円	45,479	35,695				
	府支出金		0	0				
	市債		0	0				
	その他		160,833	235,762				
	一般財源1(=フルコスト-特定財源)		444,836	139,485				
	一般財源2(=直接事業費-特定財源)		430,497	125,610				

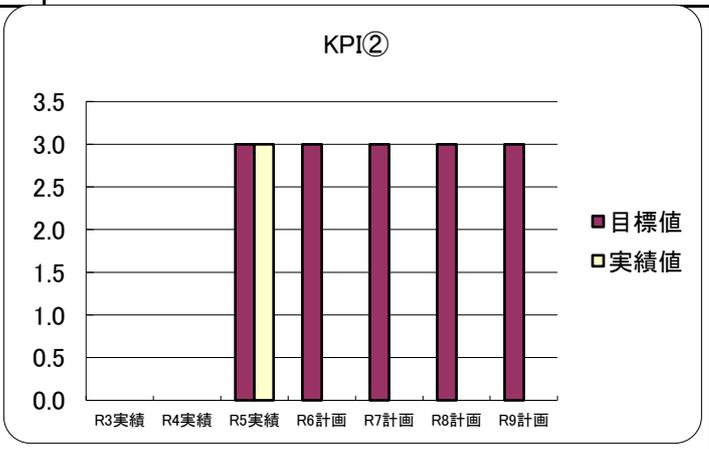
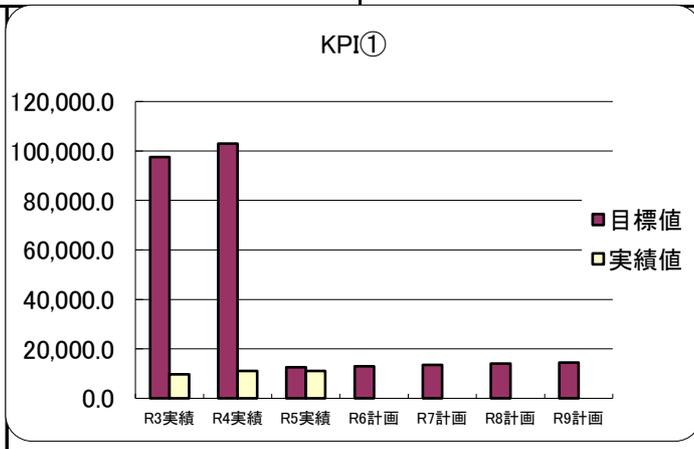
5. 施策の重要業績成果指標(KPI)							
① KPI 1 アイススケートリンク場の年間一般利用者数(延べ数)							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6計画	R7計画	R8計画	R9計画
目標値	97,560.0	102,980.0	12,500.0	13,000.0	13,500.0	14,000.0	14,500.0
実績値	9,746.0	11,106.0	11,107.0				
達成度	9.99	10.78	88.86				
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠			目標達成・未達成の理由・背景		
アイスアリーナを核とした、豊かな緑と賑わいあふれる公園的空間のまちづくりを推進するため、関空アイスアリーナの利用者数を増やすことが指針となる。		開業直後の令和2年1月から令和5年9月の一般利用の入場者数実績に基づき、毎年度500人の増加を見込んで積算をしている。			新型コロナウイルス感染症が5類に移行して緩和されたものの、利用者数は微増となっている。		

② KPI 2		誘致活動に伴うMICE 開催（成功）年間件数					
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6計画	R7計画	R8計画	R9計画
目標値			3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
実績値			3.0				
達成度			100.0				
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
令和3（2021）年3月策定の泉佐野市MICE戦略に基づき、国際空港と直結した安心・快適なMICE誘致による持続可能なまちの発展に資するよう、継続したMICE開催が必要となる。		泉佐野コンベンションビューロー（ICP）がコンベンション開催助成金交付要綱に基づき、令和5年度において開催団体へ助成を行った件数を実績として、毎年度同数となるように見込んで積算している。		後期基本計画策定の際に、令和5年度の実績（見込み）に基づきKPIを設定したため、予定通りに目標達成する結果となった。			

③ KPI 3							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6計画	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			

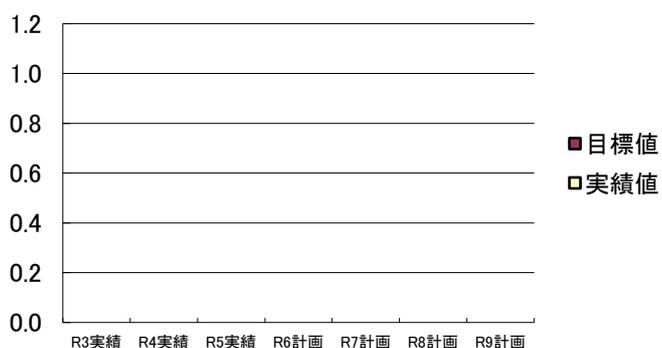
④ KPI 4							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6計画	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			

⑤ KPI 5							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6計画	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			

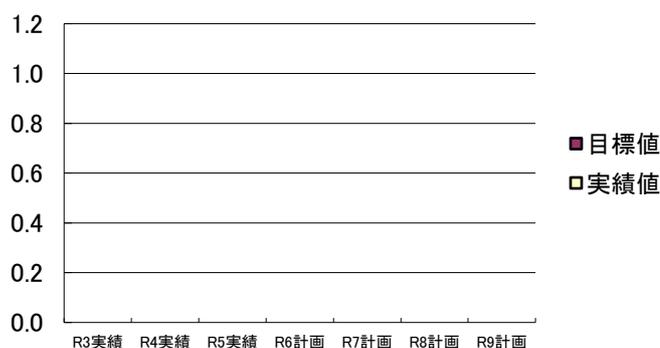


図表

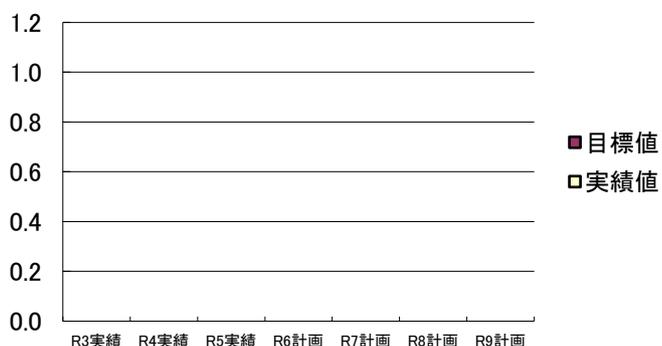
KPI③



KPI④



KPI⑤



6. 施策の事後評価

6. 施策の事後評価			
	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
一次評価 (担当課による評価)	施策の成果レベル (過去の推移、周辺市との比較なども含む)	(4点中) <b>3</b>	アイススケート場については、完成直後からの新型コロナウイルス感染症の影響もあり、施設の認知度が高まっていないことも考えられることから、利用者数の回復、拡大が今後の課題である。MICE誘致についても、コロナ禍の影響を受けており、誘致活動から開催決定、実施までに複数年かかることから、今後も着実な活動が求められる。
	施策に対する市民ニーズ	(3点中) <b>2</b>	市内小学校の体験学習やフィギアスケート公開練習の見学会などを行っており、好評を得ている。
	施策を取り巻く状況 (法令等の動向、国・府の政策の動向、社会潮流など)	(3点中) <b>2</b>	アイススケート場は、スポーツ庁指定のNTC(ナショナルトレーニングセンター)として、日本代表候補となる選手の練習の場となる時間と、一般利用者などの利用時間とのすみ分けを運営において効率的に行うことが期待される。継続したMICE誘致、開催は本市の課題である。
	合計点	(10点中) <b>7点</b>	
	総合評価	<b>B</b>	アイスアリーナの利用拡大及びMICE開催実績の拡大は、本施策を推進していく上で重要である。万博を契機として、より一層の本施策の発展が求められる。
二次評価 (政策推進課・行財政管理課による評価)		<b>C</b>	アイススケートリンク場利用者数が昨年度と同水準で目標値を下回っている。施設の有効性を最大限活かし、利用者の増加に努められたい。
三次評価 (理事者による評価) ※二次評価と異なる場合など記載		<b>C</b>	施設の有効性を最大限活かし、利用者の増加に努められたい。

7. 施策を構成する事務事業

事務事業		R5年度決算額			R6年度予算	一次評価
予算コード	事務事業名	人件費	事業費	一般財源		
1	01040400 国際観光産業振興事業	8,978	180,510	6,645	0	A
2	05583318 りんくう公園施設管理事業	4,897	216,557	118,965	0	B
合計		13,875	397,067	125,610	0	

令和6年度行政評価 事務事業評価シート(令和5年度実績)

事務事業コード	010401040	予算コード	01040400	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A
事務事業名	国際観光産業振興事業	正規職員数	1.1	国庫支出金	35,695	有効性	B	MICEは今後成長が期待される産業であり、実際にMICEが市内で開催されつつある。地域経済の活性化のために引き続き取り組むべき事業である。	
担当課	おもてなし課	嘱託職員数	0	府支出金	0	効率性	C		
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0	妥当性	B		
		歳出(千円)		その他	138,170	受益者負担	B		
		人件費総額	8,978	一般財源	15,623				
				減価償却費	0				
		事業費	180,510						
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	189,488	緊急性	C	事務事業実施内容			
実施手法	一部委託	市民1人当たりコスト(円)	1,912	公的関与	B	MICE誘致活動、プロモーション、開催支援その他関連業務			
対象		活動指標	R5実績	実施主体・委託化	C				
その他	対象数	MICE商談会出展回数	3.0	他の事務事業との関連	A				
インバウンド観光客及びMICE参加者				透明性	C				
事業の内容		成果指標	R5実績	財政健全化計画	該当なし				
MICE誘致及び開催支援、その他国際観光産業の振興にかかる事業。		MICE誘致(決定)件数	1.0	財政健全化の取組	該当なし				
		MICE開催支援件数(開催助成金の実績)	3.0	改革改善プラン達成度	該当なし				
事業の目的		コスト指標	R5実績						
本市におけるMICE開催件数を増やし、観光消費額を上げる。国際観光の産業化推進。		MICE関連業務委託費	30,391.3						

事務事業コード	010401050	予算コード	05583318	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	りんくう公園施設管理事業	正規職員数	0.6	国庫支出金	0	有効性	C	エリア一体を一括管理し、効果的・効率的な運営を語る。	
担当課	おもてなし課	嘱託職員数	0	府支出金	0	効率性	B		
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0	妥当性	該当なし		
		歳出(千円)		その他	97,592	受益者負担	該当なし		
		人件費総額	4,897	一般財源	123,862				
				減価償却費	0				
		事業費	216,557						
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	221,454	緊急性	該当なし	事務事業実施内容			
実施手法	一部委託	市民1人当たりコスト(円)	2,235	公的関与	B	りんくうアイスパーク内施設の維持管理			
対象		活動指標	R5実績	実施主体・委託化	B				
その他	対象数	アイススケートリンク場の営業日数	285.0	他の事務事業との関連	B				
アイスパーク来訪者				透明性	該当なし				
事業の内容		成果指標	R5実績	財政健全化計画	該当なし				
りんくうアイスパーク内施設の維持管理		アイススケートリンク場の利用者数(延べ数)	11,107.0	財政健全化の取組	該当なし				
事業の目的		コスト指標	R5実績						
施設の適切な運営		市民1人あたり事業費	2,235.1						